



通信

HP 学校だより
R3. 9. 1
NO. 17
文責 伊藤美佳

《 2 学期のスタート！ 》

長い夏休みが終わりました。

今年の夏休みは、日本でオリンピックやパラリンピック、全国高校野球大会が行われ、たくさんの選手ががんばって自分のもてる力を発揮することができました。豊坂小学校出身の子が、甲子園で活躍していた姿を応援していた子もいたと思います。しかし、一方で、新型コロナウイルス感染症がこれまで以上に広がり、5回目の緊急事態宣言が愛知県にも出されたり、長く大雨が降って、たくさんの人たちが避難してつらい思いをしたりしました。

今日、みんなの元気な顔を見ることができて、本当にうれしい気持ちでいっぱいです。

さて、今日から2学期が始まります。2学期は、1年の中で一番長く、落ち着いて勉強や運動ができる時期です。みんなが、感染症に気をつけながら心も体も元気に学校生活を楽しみ、できることを増やして笑顔でいてくれること、これが先生にとっての一番の願いです。その願いをかなえるために、みんなにおまじないの言葉を1つ伝えておきます。

「**失敗は成功のもと**」です。

失敗することはだれでもあります。先生もよく失敗します。だからといって、失敗するのが怖くて何もしないのでは、できることは増えません。だれでも、何かを始めるときに初めはできないし、失敗します。しかし、その失敗を「だめ」ではなく、「なぜ、できなかったんだろう」「どうすればできるだろう」と考える機会だと思い、工夫をしてチャレンジし続けたら、できなかったこともできるようになったり、同じ失敗をしなくなったりします。失敗したときには、「失敗は成功のもと」と心の中でつぶやいて、もう一度チャレンジしてほしいです。

また、失敗してつらい思いをしている子がいたら、周りの子が支えてあげてほしいです。失敗した本人は、とても気にしているはずですが、周りの人が「大丈夫だよ」とやさしく励ましてくれたら、もう一回がんばる元気が出てくるかもしれません。失敗することはだれでもあると考えて、新しいことにもチャレンジする子、チャレンジしている子を認め、支えてあげる周りの子、そんなにかっこいい豊坂っ子が増え、**あこがれが連鎖**することを楽しみにしています。

新型コロナウイルス感染症は、誰がいつかかってもおかしくないくらい拡大しています。台風や地震で警報が出されているときと同じくらい危険な状況であると思ってください。養護の先生から「**自分の身は自分で守る**」ために大切なポイントを3つ（①児童+家族について、朝の検温等の健康チェック ②マスクを正しくつける ③6つの場面での手洗いを充実する）を確認してもらいます。しっかり聞いて、周りの大切な人たちも守り、みんなでこの危機を乗り越えていきましょう。

今日、配付した新型コロナウイルス感染症に関するお便りを、お家の人と一緒に読んで、確認をしてみてください。楽しく笑顔の2学期にするために一緒にがんばりましょう。



～昔の人たちは9月を「**長月（ながつき）**」と言った～

今日から9月です。まだ残暑が厳しく、「秋」を感じることは少ないかもしれませんが、でも、朝夕は秋っぽくなる時期です。9月を「長月」と呼ぶのは、秋の夜長を意味する「夜長月」、秋の長雨の「長雨月」、田んぼに稲穂が実る「穂長月」などがもとになったそうです。ビオトープの田んぼも稲穂が出てくるころですね。

「**実るほど 頭（こうべ）を垂れる 稲穂かな**」 どんな意味かわかりますか？